

公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和7年11月13日（木）に開催された。

1 決裁事項

- ・苦情処理結果通知（回答）書の作成・送付について
- ・秋田県公安委員会の公印に関する規則の一部を改正する規則について
- ・警察職員の援助要求について

2 報告事項

(1) 苦情の取扱いについて（令和7年10月中）

県警察から、令和7年10月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

10月中の苦情受理件数は5件（公安委員会宛て1件、警察宛て4件）とのことであった。

委員から、「ヒューマンエラーを防ぐためには、個人ではなく組織的に対応することが大切である。」、「県民が警察を最後のよりどころとして訪れることを真摯に受け止め、期待と信頼に応えていただきたい。」との発言があった。

(2) 令和7年秋田県議会第2回定例会（12月議会）へ提出予定の議案について

県警察から、令和7年秋田県議会第2回定例会（12月議会）へ提出予定の予算関連議案、交通事故等に係る議案及び損害賠償の専決処分報告に関する報告があった。

委員から、「県警察から提出予定の議案について、県議会から承認が得られるよう説明を尽くしていただきたい。」、「警察車両による交通事故を防ぐため、安全運転を心掛けていただきたい。」との発言があった。

(3) 県警察におけるクマの被害対策について

県警察から、クマの被害対策に関する報告があった。

委員から、「警察官がライフル銃を使用してクマを駆除できるよう国家公安委員会規則が改正され、県警察ではクマの駆除態勢が構築されるなど、急ピッチで対策が講じられていることは承知した。」、「クマによる被害が県民の生活を脅かしているため、誇りと信念を持って県民の安全を確保していただきたい。」、「実際の現場で活動する警察官が受傷することのないよう、気を引き締めて任務に当たっていただきたい。」との発言があった。

(4) 地域警察官等による現場鑑識競技会の開催結果について

県警察から、地域警察官等による現場鑑識競技会の開催結果に関する報告があった。

10月28日、警察学校において、地域警察官等に対し現場鑑識の重要性を浸透させ、総合的な鑑識技能の向上と人材の育成を図ることを目的として、現場鑑識競技会を開催したとのことであった。

委員から、「競技会等を通じて、若手警察官の育成をより一層充実させ、レベルアップに努めていただきたい。」、「現場鑑識への理解を深めるため、次回は是非とも視察させていただきたい。」との発言があった。